

3. 委員会・作業部会の開催

3.1. 委員会について

生涯現役社会に向けた目指すべき方向性と具体的人材育成プログラムを検討するため、学識経験者および実務経験者を委員に選任した(表1)。

表1 委員会メンバー

(五十音順)

所属	氏名(敬省略)
公益社団法人 スポーツ健康産業団体連合会 専務理事	板垣 勝男
東京富士大学教授	岡本 慶一
ジャーナリスト 財団法人労務行政研究所 編集委員	滝田 誠一
公益財団法人 健康・体力づくり事業財団 常務理事	増田 和茂
独立行政法人 国立健康・栄養研究所 健康増進研究部部長	宮地 元彦
筑波大学 ビジネスサイエンス系教授 大学研究センター長	吉武 博通

委員会では、事業実施に関する方向性の検討や指導助言を得るために行い、以下の内容で開催した(表2)。

表2 委員会内容

	開催日	内容
第1回	平成24年10月3日(水)	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 委員紹介 ➤ 事業概要についての説明 ➤ 実態調査アンケート(案)について ➤ 研修プログラム(案)について ➤ 高齢者の就労と健康に関する現状と課題の意見交換 ➤ 今後の事業スケジュール
第2回	平成24年10月19日(金)	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 事業全体の方向性に関する意見交換 ➤ 調査事業の方向性に関する意見効果 ➤ 分析の方向性に関する意見交換
第3回	平成25年 3月21日(木)	<ul style="list-style-type: none"> ➤ アンケート集計・分析結果について(最終報告) ➤ 研修の実施結果について(最終報告) ➤ 報告書(案)について ➤ 生涯現役社会に向けたあり方(提言)に関する意見交換

3.2. 作業部会について

委員会方針の基づく作業部会(ワーキングチーム)を立ち上げ、以下の項目の具体的な作業と実施計画を策定する。

- (1) 現状調査
- (2) プログラム構築・検証
- (3) 生涯現役社会モデルの検討
- (4) 評価及び報告

表 3 作業部会メンバー

所属	氏名
財団法人 健康・生きがい開発財団	大谷 源一
財団法人 健康・生きがい開発財団	大熊 謙治
財団法人 健康・生きがい開発財団	藤村 宣之
(株)クレメンティア	荒尾 裕子
(株)ルネサンス	高崎 尚樹